

2013 Jシリーズ トライアル#03 近畿大会 イベントレポート

シリーズ第三戦の会場は奈良県五條市、清流吉野川のほとりのキャンプ場カルディア。川辺の岩盤を利用したセクションに加え、いくつかのセクションは人工物で構成されました。中でも目を引いたのは竹で組まれた巨大な橋や、川の中や池の中に浮かべられたイカダ。主催者の遊び心が感じられるセクションでした。

全てのライダーさんに走る事、挑戦する事を楽しんでもらえる様にと難易度も抑え目に設定されていました。

大会の3日前に日本近海で突然発生した台風18号の影響で、大会当日はあいにくの雨。濡れた状態で竹の橋（頂上で3.5m程度）を走行するのは危険と判断、また川の中に浮かんだイカダを渡るセクションも増水の為走行不可となり、エリート / ジュニア / カデットセクションに変更が加えられました。天候の悪化を見越して競技スケジュールも変更、午前 / 午後に分けて実施する予定でしたが、全てのカテゴリーを午前から一斉に競技開始となりました。

今期は初となるウェットコンディションでの競技、加えて滑りやすい地形や構造物が多かった事で、高さや距離を飛ぶことよりも、繊細なコントロールやタイヤのグリップを検知する能力問われる状況であったと思います。大きく飛べる事も大事ですが、それと同じ位に大事な技術があると体感してもらえる機会となったかと思えます。

競技中も雨が降り続き、吉野川は1m以上の増水。2つのセクションが水没したためにキャンセルとなりましたが、どうにか競技を終了する事が出来ました。手間暇かかって組まれた構造物を使えなかったのは残念ですが、翌日は五條市内に避難勧告が出され、また近畿地方から関東地方にかけて多くの水害をもたらした強い台風が迫る中でも競技を行えた事は幸運だったのかも知れません。

スケジュールの変更、協会が対応しきれない場面も多々あり、多くの選手と関係者にご迷惑をお掛けしました。日程の選定もふまえ、深く反省すると共に改善に努めさせていただきます。

雨天の中ご協力頂きましたコミッセルの皆様、セクションの設営にご尽力頂きましたKJTのお二人とカルディア様に、心からの感謝を申し上げます。

また、コミッセルは午前中から総動員となり、競技する子供たちに同行できないお父さん達も多数おられました。深くお詫び申し上げますと共に、ご協力に重ねて感謝を申し上げます。



日時：2013/9/15

会場：オートキャンプ場カルディア

参加選手数：42名 / 来場者数：100名

主催：JBTA 日本自転車トライアル協会

主管：KJT

協賛：SPORTKID - 株式会社ウィズキッド